「地域ブランドの創出と地域の健康経営」に関する共同研究について

この度、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所（理事長：米田悦啓）と「地域ブランドの創出と地域の健康経営」に関する共同研究契約を、締結しました。同研究所と商工会議所による連携及び商品開発等の試みは、全国で初の取り組みとなります。今回の共同研究をきっかけに、「健康」を切り口とした地域ブランドを創出するとともに、地域全体としての健康経営にも取り組むことで、「点から面へ」、そして「面から点へ」と展開し、地域社会の繁栄と発展へと繋げてまいります。

◎研究の狙い

「地域」は、商工業者にとってビジネスの基盤であり、商工業者の従業員を含む住民の生活の場であるため、地域が元気になることは、その地域の関係者にとって、極めて重要なものです。地域住民の生活習慣や腸内細菌などの解析を行うことで、「健康」と言う独自の切り口から、地域資源である「モノ」（特産品等）に付加価値を創造するとともに、地域資源の一つである「ヒト」（地域住民）の健康増進を図ることで、「ヒト」と「モノ」の相乗効果を期待し、地域経済への波及、地域の活力創造を目指します。

腸内フローラ、食事・栄養状態に関する研究モニター募集!!

地域の皆さんの健康づくりに役立てるために、
腸内細菌や食事・栄養状態に興味のある方を
対象に研究に参画して下さるモニターを募集します

参加条件などの詳細な案内は
当商工会議所HPでご確認ください。
http://www.s-cci.or.jp